

黒部市 発表  
令和4年7月19日（火）

**【照会先】**

黒部市民病院

総務課長 池田 秀之

施設管理班係長 徳本 しのぶ

電話 0765(54)2211

報道関係者 各位

## 整形外科手術支援システムの導入について

黒部市民病院では、整形外科手術支援システムを導入しました。今回導入した手術支援システムはMako（メイコー）システムで、整形外科領域において股関節や膝関節を人工の関節に置き換える手術で使用します（市民病院では令和3年度で73件の実績有）。

人工の関節に置き換える手術を行うに当たっては骨を削る必要がありますが、Mako（メイコー）システムは、コンピュータの制御により正確にミリ単位で削ることができます。これにより、患者さんにとっても手術後の痛みの軽減、入院期間の短縮等のメリットがあります。

黒部市民病院ではこのMako（メイコー）システムを使用し、患者さんに対しより安全で正確な手術を提供していきたいと考えています。

### 1. 導入機器

ストライカー社（米国）製  
Mako（メイコー）システム

### 2. 導入場所

黒部市民病院 中央手術室

### 3. 導入実績

当院での導入は全国で45番目、富山県内では2番目、北信越の公立病院としては初めてになります。

### 4. その他

7月26日（火）に報道機関へ公開を予定しています。

